

# 放課後子ども教室

－市内小学校区の児童クラブとの一体型（9校）－  
※他連携型は1校

【開催状況】 週5日  
放課後～17時30分  
【活動場所】 全小学校の  
特別教室  
【参加人数】 平均15～20人  
【指導員数】 1日あたり2人  
【委託有無】 無

## 【一体型の概要及び特徴的なこと・工夫していること】

- ・ 放課後子ども教室は3年生以上の児童が利用でき、児童クラブと併用して利用ができるシステムになっている。  
※登録申込用紙は相互に共通のものを作成し希望日などを選択できるようにしている。
- ・ 子ども教室の目的や活動内容など児童クラブとの違いを明確にするため学習支援活動の充実に取り組んでいる。
- ・ 教室の責任者であるコーディネーターと毎月打合せを行い、市からの伝達・確認だけでなく安全面の配慮（事例紹介を兼ね）や他教室の取り組み等について互いに学び合っている。



## 【一体型で実施するプログラム内容】

宿題、学習ソフトを使った自主学習、ミニレクリエーション、体験活動など

## 【基本的なタイムスケジュール】

30～40分間	学校の宿題
5～10分間	休息
25～30分間	PCを使った自主学習
自由時間	（ミニレク・読書・遊び）

## 【成果】

- ・ 子ども教室と児童クラブとのサポート体制により互いの利点を活かし補完し合うことが可能になった。
- ・ 宿題や予習・復習が教室で出来ることで基礎的な学力（学年で習う漢字が読める、書ける、計算が正しくできる）の定着を目指す取組に対して保護者からの期待が高まっている。

## 【課題等】

- ・ 子供たちの学習意欲の持続及び落ち着いた環境で学習できる方策をつくりだすこと
- ・ スタッフの養成、児童クラブ及び地域との連携の強化